

## 卓話『祖父から受けとったバトン』 横山景星様 担当:国際奉仕委員会

### ◆会長挨拶

歴の上では立春を過ぎて今週は12節気で次の雨水。雪が雨にかわるという時季を迎えるところです。寒の戻りで今週も寒さの厳しい予報。特に朝晩と日中の寒暖差が大きいようなのでくれぐれも体調管理にご注意頂きたいと思えます。

インフルエンザ等も増えているようで、又ここへきて花粉も飛び始めているとのことで花粉症の方には何とも憂鬱な季節を迎えます。早めの予防策を講じて、ご自愛頂きたいと思えます。

今日の卓話は国際奉仕委員会担当でゲストは当会のチャーターメンバーである横山章さんのお孫さんである横山景星さんです。景星さんは、まさに章さんゆずりのロータリアン精神を備えて、我がクラブのネパール支援にもご協力頂いた処です。後程どうぞよろしくお願い致します。

昨日は茅野ロータリークラブ45周年記念式典が開催され、会長、幹事でご招待を受けて行ってまいりました。仲々の盛大な周年式典で茅野市長、原村村長、2600地区小林ガバナー、そして諏訪グループ高山ガバナー補佐、各クラブ会長幹事など来賓として呼ばれ、総勢74名の祝宴だったところです。記念事業は街路樹(サルスベリ)の植樹費用50万相当、米山及びロータリー財団への寄付各10万、そして会員親睦旅行ということでした。又ボールペンの記念品もその場で頂いたところです。茅野ロータリークラブの会員数は現在57名、毎年増えているということで、仲々勢い、元気のよさが感じられた祝宴でした。

エコのクラブ讃歌に触発されて同じように作った、茅野ロータリークラブの歌も披露して頂きました。茅野ロータリークラブ45周年式典出席の報告です。

最後に一つ悲しいお知らせです。当クラブのチャーターメンバーだった松澤工業の牛越昭さんが今月9日亡くなられました。享年86歳。故人の遺志で葬儀も昨日親族のみで執り行われました。心よりご冥福をお祈りいたします。

### ◆ゲスト

横山景星様 (チャータメンバー横山章様のお孫様)

### ◆幹事報告

- ・昨日会長幹事で茅野RC45周年式典に出席しました。
- ・当クラブのメールサーバをLCVからGoogleに移します。移行が完了したらテストメールを流します。
- ・本日例会後に横山景星さんを囲んで懇話会を開きますので、ぜひご参加ください。
- ・次回例会は来週2月22日(日)のIMです。ホテル紅や 13時

### 開会点鐘

- ・翌日23日(月)天皇誕生日のため法定休日です。
- ・次々回例会は3月2日(月)です。例会後に36期の理事会を開催します。

### ◆委員会・同好会報告

《社会奉仕委員会》

- ・3月2日卓話 川岸小学校 小原先生「自然の玉手箱について」

### ◆卓話

#### ◆「祖父から受けとったバトン」

横山景星様

私と岡谷エコロータリークラブ様とのご縁は、今から6年前、2020年に拓殖大学主催の作文コンクールで最優秀賞をいただいた頃に遡ります。祖父のネパール支援活動を題材にSDGsについて書いた『スパイラルアップ』という作文でした。その際にいただいた賞金で、岡谷エコロータリークラブ様を通じてネパール現地にプロジェクターを寄付させていただきました。同年2月の記念祝賀会で、当時まだ高校生だった私が拙いスピーチをさせていただいたことを今でも鮮明に覚えています。

ただ、当時は理系選抜コースでカミキリムシの研究をしていたこともあり、分野としては無縁の状態でした。しかし、大学へ進学し様々な経験を積む中で、海外の教育格差是正に強い関心を抱くようになりました。そして、かつての寄付活動や祖父の足跡を改めて辿りたいと考え、慶應義塾大学の先輩が立ち上げた海外人材教育支援事業を行う株式会社WoW SPACEというスタートアップに参画し、さらに2024年には青年海外協力隊OBの左近健一郎様のもと、スタディーツアーでネパールを訪問しました。

#### 〈ネパール訪問と現状〉

ネパールの視察では、タルー族博物館や女性センター、元カムラリ女子寮、そして祖父が岡谷エコロータリークラブ様の窓口として建設に尽力したバル・ジャンタ高校など、多くの場所を訪れました。デウクリから13.5時



間バスに揺られた経験や、近年の発展を象徴する14階建てのビルなど、現地ならではの空気を肌で感じましたが、中でも私の人生を大きく変える原体験となったのは、空港で目にした光景でした。ネパールは国家予算の大半が海外からの送金が占めるほど出稼ぎが多い国です。空港では、奥様や小さなお子さんが、海外へ働きに出るお父さんを涙ながらに見送っていました。ネパールの人々は、花飾りを首にかけて歓迎してくれるような、非常に温かくおもてなしの心を持った方々です。しかし、十分な教育機会や国内の雇用、適切な賃金がないために、家族との大切な時間を犠牲にしてまで海外へ出稼ぎに行かなければならない現実がありました。この光景を目の当たりにし、「日本へ出稼ぎに来る本人はもちろん、母国で待つ家族が心から安心して笑顔でお父さんを応援できるような環境を作りたい」と強く決意しました。この思いが、私が大学を1年間休学し、現在の事業に本腰を入れる最大の原動力となりました。



## 〈現在の私の活動〉

現在私は、日本で働く外国人労働者の労働環境改善と教育支援に取り組んでいます。言葉や文化の壁、日本人側の偏見などが原因で、せっかく来日した外国人が早期離職してしまうケースが後を絶ちません。そこで私たちは「スマホ一つで誰もが等しく学べる世界へ」という理念を掲げ、無料の教育コンテンツの配信を行っています。さらに、親日家で言語の派生的に日本語習得が早いスリランカに日本語学校を設立し、母国語で介護などの専門技術を学べる仕組みを構築しました。就業後も、Zoomでの面談や学習サポート、母国語対応のAIチャットボットを通じた労働環境のモニタリングなど、包括的な伴走支援を行っています。ここで強調しておきたいのは、私がこの活動をボランティアではなく「ビジネス」として行っている理由です。それは、急速かつサステナブルに社会課題を解決するためです。日本の人口減少は止まらず、私が17年所属する地域のお囃子団でさえ、私の2歳下の弟が最年少という深刻な後継者不足に直面しています。このまま日本の素晴らしい産業や文化を衰退させてはなりません。社会に価値を提供し、その対価としていただいた資金を再投資することで、より多くの笑顔を生み出す。これこそが、私が目指す「スパイラルアップ」であり、「世界の幸せの総量を増やす」という行動指針なのです。

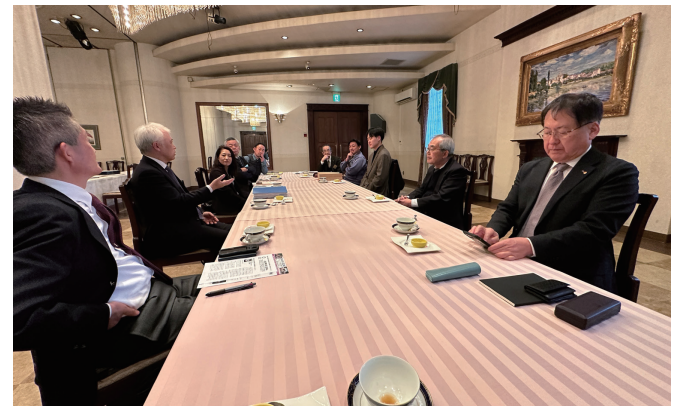
今年の4月からは、創業20年を迎える渋谷のベンチャー企業に就職し、より大きな資本のもと、海外人材事業に携わる予定です。日本文化や産業を守り支えるため、海外の方々の力を借り、そして彼ら自身も日本で安心して暮らせる社会を実現することが私の目標です。社会人

になってもお囃子の活動を続け、自分の取り組みが世界のどこかの誰かの支えになるよう邁進してまいります。進路を決断するにあたり、祖父の背中、そして岡谷エコーロータリークラブの皆様の長年のご支援があったからこそ、今の私があるのだと深く感謝しております。この御恩を忘れず、さらに成長した姿で皆様に良いご報告ができるよう日々精進してまいります。

## ◎つながる「地球のために何かをしたい」

国際奉仕委員会 熊澤祥吉会員  
横山章名誉会員が退会され、横山さんを顕彰する機会を会長、幹事より承り、本日の卓話が実現しました。奇しくも2月9日牛越昭元会員が逝去されました。岡谷RCより引き継いだネパール支援に尽力された祖父の横山章元会員、ネパール・デウクリー地区「やまびこ銀行」(マイクロ・クレジット)の開設を考案した牛越昭元会員。お二人が本日の卓話を喜んでくれていると思います。

## ◆例会終了後 横山景星さんを囲んでの談話会開催



## ラッキーナンバー・ニコニコBOX・出席報告

- ラッキー No.55 山田昌義会員      ニコニコするメッセージをお寄せ下さい
- ニコニコBOX 34,000円
- 出席報告  
 会員数 49名 出席 29名 欠席 20名  
 出席率 60.4% 前々回訂正 67.3%

今週のプログラム 2月22日(日) PM1:00  
 ホテル紅や/IM ホスト：諏訪大社RC

次週のプログラム 3月2日(月) PM0:30  
 マリオ/卓話 自然の玉手箱実施報告：社会奉仕